

兆、  
現る。

キザシ

水 稲 用 初 期 除 草 剤

兆  
キザシ®

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

ノビエをはじめ幅広い雑草に

S U 抵 抗 性 雑 草 に

有 効 成 分 が ひ と つ の 初 期 除 草 剤



ノビエ



コナギ



アゼナ



オモダカ



ホタルイ



ウリカワ

※適用雑草は対象作物(移植水稻・直播水稻)によって異なります。裏面の適用表をご確認ください。

## 兆1キロ粒剤の適用と使用方法

農林水産省登録 第22225号 有効成分：ピラクロニル…1.8%

除草剤分類 14

| 作物名  | 適用雑草名                                                                                                | 使用時期                                         | 使用量         | 本剤の使用回数 | 使用方法           |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------|---------|----------------|
| 移植水稻 | 一年生雑草 及び<br>マツバイ、ホタルイ<br>ヘラオモダカ、ウリカワ<br>ヒルムシロ、オモダカ<br>クログワイ、コウキヤガラ<br>ナガエツルノゲイトウ<br>アオミドロ・藻類による表層はく離 | 移植時                                          | 1kg<br>/10a | 1回      | 田植同時<br>散布機で施用 |
|      |                                                                                                      | 植代後～移植7日前<br>又は移植直後～ノビエ1.5葉期<br>ただし、移植後30日まで |             |         | ※1             |
| 直播水稻 | 一年生雑草 及び<br>マツバイ、ホタルイ<br>ウリカワ、ヒルムシロ                                                                  | は種時                                          |             |         | は種同時<br>散布機で施用 |
|      |                                                                                                      | 湛水直播のは種直後～稲出芽前<br>ただし、収穫60日前まで               |             |         | ※2             |
|      |                                                                                                      | 湛水直播の稲出芽始期～ノビエ1.5葉期<br>ただし、収穫60日前まで          |             |         | ※1             |

※1：湛水散布又は無人航空機による散布 ※2：落水散布又は無人航空機による散布

## 兆フロアブルの適用と使用方法

農林水産省登録 第22224号 有効成分：ピラクロニル…3.6%

| 作物名            | 適用雑草名                                                                                  | 使用時期                                         | 使用量           |      | 本剤の使用回数 | 使用方法             |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------|------|---------|------------------|
|                |                                                                                        |                                              | 薬量            | 希釈水量 |         |                  |
| 移植水稻           | 一年生雑草 及び<br>マツバイ、ホタルイ<br>ヘラオモダカ、ウリカワ<br>ヒルムシロ、オモダカ<br>クログワイ、コウキヤガラ<br>アオミドロ・藻類による表層はく離 | 移植時                                          | 500mℓ<br>/10a | —    | 1 回     | 田植同時<br>散布機で施用   |
|                |                                                                                        | 植代後～移植7日前<br>又は移植直後～ノビエ1.5葉期<br>ただし、移植後30日まで |               |      |         | 原液湛水散布<br>又は水口施用 |
| 直播水稻           | 一年生雑草 及び<br>マツバイ、ホタルイ<br>ウリカワ、ヒルムシロ                                                    | 湛水直播のは種直後～稲出芽前<br>ただし、収穫60日前まで               | 100ℓ<br>/10a  |      |         | 落水散布             |
|                |                                                                                        | 湛水直播の稲出芽始期～ノビエ1.5葉期<br>ただし、収穫60日前まで          |               |      |         | 湛水散布             |
| ひえ<br>(水田移植栽培) |                                                                                        | 移植後5日～ノビエ1.5葉期<br>ただし、収穫90日前まで               |               | —    | 2回以内    | 原液湛水散布           |

## 兆ジャンボの適用と使用方法

農林水産省登録 第23734号 有効成分：ピラクロニル…6.0%

| 作物名  | 適用雑草名                                         | 使用時期                                         | 使用量                                   | 本剤の使用回数 | 使用方法                            |
|------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------|---------|---------------------------------|
| 移植水稻 | 一年生雑草 及び<br>マツバイ、ホタルイ<br>ヘラオモダカ、ウリカワ<br>ヒルムシロ | 植代後～移植7日前又は<br>移植直後～ノビエ1.5葉期<br>ただし、移植後30日まで | 小包装<br>(バック)<br>10個<br>(300g)<br>/10a | 1回      | 水田に<br>小包装<br>(バック)のまま<br>投げ入れる |

## 有効成分の総使用回数

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数

2回以内

(上記の内容はすべて2023年12月現在の登録内容)

### 使用上の注意事項

#### [3剤型共通の使用上の注意事項]

- 雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1.5葉期までに時期を失ないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に使用するように注意してください。
- その殺草特性から、いくさ、れんこん、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いくさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 使用後の田面水を他作物に灌水しないでください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。

#### [1キロ粒剤・フロアブルの使用上の注意事項]

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、葉害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 植代後から移植7日前までに使用する場合は、水田の代かき、均平はていねいに行い、浮遊物のワラくすなどのごみは出来るだけ取り除いてください。散布後は少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(湛水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 移植後に使用する場合は、水の出入りを止め湛水状態で本剤が均一に、水田全面にゆきわたるよう散布してください。散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないようにし、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 直播水稻で使用する場合には下記のことにご注意してください。
- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。(フロアブル)
- 稲出芽前は落水状態で散布し確実に出芽が確認できるまでは入水しないでください。(フロアブル)
- 稲出芽前に使用する場合はできるだけ落水状態にして散布し、確実に出芽が確認できるまでは入水しないでください。(1キロ粒剤)
- 稲出芽時に湛水状態になると苗立ち数の低下を生じる場合があるので注意してください。
- 稲出芽始期以降は湛水状態で散布してください。
- 表面は種では葉害を生じるので土中は種で使用してください。
- 種の根が露出した条件では葉害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動物物に影響を与えないように適切に処理してください。
- 室に対して影響があるので、周辺の農薬にはかからないようにしてください。

#### [1キロ粒剤の使用上の注意事項]

- オモダカ、クサネム、クログワイ、コウキヤガラ、ナガエツルノゲイトウ、藻類による表層はく離は発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組合せで使用してください(但し、オモダカは有効な前処理剤または後処理剤)。

## 主要雑草に対する使用適期

|                                     |             |
|-------------------------------------|-------------|
| ノビエ                                 | 1.5葉期まで     |
| ホタルイ<br>ヘラオモダカ<br>ウリカワ              | 発生始期まで      |
| ヒルムシロ                               | 発生期まで       |
| オモダカ                                | 発生前から発生始期まで |
| クサネム                                | 本葉1葉期まで     |
| クログワイ<br>コウキヤガラ<br>アオミドロ・藻類による表層はく離 | 発生前まで       |
| ナガエツルノゲイトウ                          | 再生始期        |

## 主要雑草に対する使用適期

|                                     |         |
|-------------------------------------|---------|
| ノビエ                                 | 1.5葉期まで |
| ホタルイ<br>ヘラオモダカ<br>ウリカワ<br>オモダカ      | 発生始期まで  |
| ヒルムシロ                               | 発生期まで   |
| クログワイ<br>コウキヤガラ<br>アオミドロ・藻類による表層はく離 | 発生前まで   |

## 主要雑草に対する使用適期

|                        |         |
|------------------------|---------|
| ノビエ                    | 1.5葉期まで |
| ホタルイ<br>ヘラオモダカ<br>ウリカワ | 発生始期まで  |
| ヒルムシロ                  | 発生期まで   |

- 本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意してください。
- ①散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
- ②専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
- ③事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
- ④散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
- ⑤水源池、飲料水等に本剤が飛散、流入しないよう十分注意してください。
- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。

#### [フロアブルの使用上の注意事項]

- 使用前に容器を軽く振ってください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、藻類による表層はく離は発生期間が長く遅い発生のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組合せで使用してください(但し、オモダカは有効な前処理剤または後処理剤)。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態(湛水深3～5cm)に達したときに必ず水を止め、田面水があふれないよう注意してください。
- ひえに使用する場合は、ひえの初期生育を抑制することがあるので苗の生育状況を良く観察し、活着を確認してから使用してください。
- 散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんよく洗い、うがいをしてください。

#### [ジャンボの使用上の注意事項]

- 著しい多雨条件では、除草効果が低下する場合があるので使用はさけてください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止め5～6cmの湛水状態を保ってください。散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり、水を切らせたりしないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 小包装(バック)のまま、10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- バックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な葉害や効果不足を生じることがあるので使用をさけてください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
- 軟弱な苗を移植した水田 ●極端な浅植えをした水田 ●極端な深水となった水田 ●砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)
- 濡れた手で触らないでください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するのでおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

05R12L23K29:ZS

2023年12月作成

大地のめぐみ、まっすぐ人へ  
SCA GROUP



住友化学



動画  
チャンネルは  
こちら！

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号

お客様相談室 ☎ 0570-058-669

農業支援サイト 農薬力 https://www.f-knouryoku.com

住友化学アグロ事業部

